

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	旭もえぎ		
○保護者評価実施期間	2024年9月19日		～ 2024年10月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2024年9月20日		～ 2024年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	読書コーナーやおままごとコーナーなどに分かれており、分かりやすく整理整頓がされている。	児童が見て、遊びたいものを決められるように玩具を置いている。また、静かに遊びたい児童が落ち着いて過ごせるように読書コーナーの設置をしている	玩具の整理整頓が児童たちで出来るように、写真カードをしようしてどのようにして片付けてればよいのか分かるようにしていきます
2	プログラムは固定されないよう、月ごとに内容を変えている。また、児童たちがプログラムの立案をしたり、司会進行や書記、得点係などを行う機会を設けている。	児童に人気だったプログラムを入れたり、5領域に沿ったものを入れるように意識をしている。また、児童たちが自分たちで選択出来るように、係は立候補制にしている。	月に1度は新しいプログラムを取り入れ、より充実を図ってきたいです
3	送迎時やSNS、保護者会等で保護者の方々から相談をいただいている	保護者会や見学会を取り入れ、保護者様同士の交流が出来る機会を設けた	定期開催はしていないため、需要があり次第開催日数を増やしていきたいと考えています

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設のバリアフリー化がされていない	2階に上がる階段が急であるため	施設の施工は難しいため、上り下りでは職員が必ずつき、合わせて気をつけるように声掛けも徹底していきます
2	職員間での情報共有が徹底されていない	送迎時にいただいた情報の伝え漏れがある	帰りの送迎後はミーティングを設けておらず、情報の抜けがあるため今後は支援終了後にもミーティングをして1日の支援を振り返る機会を作っていきます
3	地域との連携が取れていない	学校機関との情報共有は出来ているが、イベント等は行っていない	グループで行っている、「さくらまつり」「収穫祭」への参加を近くの他事業所や学校に声掛けを行う